

既存の建物等を活用した地域の再生

空き家、空き店舗等の活用、協働による地域づくりの手法等に関する講義、フィールドワーク(現地調査)、演習等により、既存ストックを活用して地域を再生させることについて学びます。

日程 令和5年11月7日(火)～11月15日(水) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 40名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

11月7日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

9:00 - 12:00

講義

人口減少社会におけるまちづくり

一般社団法人創造遺産機構理事

金野 幸雄 氏

人口減少・少子高齢化時代を迎えた現在における都市空間の変化と、それに対応するまちづくりの考え方について学びます。

13:00 - 15:35

講義

空き家等を有効活用したまちづくり

共立女子大学建築・デザイン学部

建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

空き家や空き店舗等、既存の建物等を活用したまちづくりについて、ハード・ソフトの両面における実例や課題等を学びます。

11月8日/水

15:50 - 17:00

討議

課題演習

共立女子大学建築・デザイン学部

建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

演習班ごとに選定したテーマについて、講師の指導を受けながら自主的な討議を行います。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

演習班ごとに選定したテーマについて、自主的な討議を行います。

11月9日／木

9:00 - 17:00 **現地視察**

事例紹介～香取市フィールドワーク～

共立女子大学建築・デザイン学部
建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

千葉県香取市へバスで移動し、佐原地区の具体的な活用事例を視察します。その後、行政や住民等のまちづくりの関係者と意見交換を行い、フィールドワークならではの知見を得ます。

【現地説明・意見交換】

- ・香取市建設水道部都市整備課
- ・NPO法人小野川と佐原の町並みを考える会 等

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

11月10日／金

9:00 - 12:00 **討議**

課題演習

共立女子大学建築・デザイン学部
建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

13:00 - 15:35 **講義**

地域組織が主体となった空き家対策

法政大学法学部政治学科／大学院公共政策研究科教授

杉崎 和久 氏

地域にとって空き家は、存在自体が問題であるとともに、うまく活用することによって地域資源ともなりうる。地域の担い手を受け入れたり、賑わいを生み出すことで解消される空き家に着目する一方で、新たな空き家が発生してしまうことも多い。本講義では、地域が主体となった空き家活用から発生予防まで幅広い空き家対応の取組みを紹介する。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

Time Schedule

11月13日／月

9:00 - 12:00 **講義・演習**

地域資源を活かしたまちづくり

特定非営利活動法人
都岐沙羅パートナーズセンター理事・事務局長

斎藤 主税 氏

地域資源の発掘方法や、地域特性を考慮した資源活用の方向性を見出し、具体的な施策や事業につなげるための検討手法等について学びます。

13:00 - 17:00 **講義**

リノベーションまちづくり

株式会社ワークヴィジョンズ代表、建築家

西村 浩 氏

空き家や空き地等の既存ストックの価値を活かしたまちづくりや、地域住民・民間企業を巻き込んでリノベーションを行う取組事例等を参考に、実践的な新しいまちづくりについて学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

11月14日／火

9:00 - 12:00 **レクチャー&フォーラム**

応援の連鎖がまちを考える ～宮崎県日南市油津商店の再生にみる 新しい地方創生のかたち～

株式会社ホーホウ代表取締役

木藤 亮太 氏

民間等の資金や経営能力、技術的能力を活用することにより、賑わいのあるまちづくりを行っている先進的な事例を学びます。

13:00 - 17:00 **討議**

課題演習

共立女子大学建築・デザイン学部
建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

11月15日／水

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

共立女子大学建築・デザイン学部
建築・デザイン学科教授

高橋 大輔 氏

演習班ごとに討議した成果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

12:10 - **修了式**

令和5年度 専門実務課程

住民税課税事務③

所得課税の理論、地方税法(総則及び住民税)、個人住民税の税額算出、税に関する情報の開示とプライバシーの保護等に関する講義、演習等により、住民税課税事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程 令和5年11月7日(火)～11月17日(金) (11日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上
※住民税課税事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。

定員 100名

経費 16,600円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

11月7日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

9:00 - 10:35

講義

市町村税の現状と今後の動向

関西大学経済学部教授

林 宏昭 氏

市町村税の基本やあり方、市町村税をめぐる最新の議論の状況等について学びます。

10:50 - 14:10

講義

住民税総論
～地方税としての住民税制度～

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

住民税制度の変遷、所得税・法人税との重なり・違い、存在意義等について学びます。

11月8日/水

14:25 - 17:00

討議

課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

税理士・元市町村アカデミー教授

野口 茂 氏

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

11月9日/木

9:00 - 15:35

講義・演習

地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

納税の告知・納税義務の承継、時効、行政不服申し立て等の地方税法の総則について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月10日／金

9:00 - 15:35

講義・演習

**所得課税論～所得課税としての住民税
／所得税・法人税の仕組み**

国土館大学法学部教授

西本 靖宏 氏

所得税、個人住民税、法人住民税の仕組み等について学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月13日／月

9:00 - 10:35

講義・演習

住民税とプライバシー

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

納税者の所得情報等を他の機関へ提供する際の判断基準、マイナンバー制度等について学びます。

10:50 - 14:10

講義・演習

税務調査事務

公益財団法人東京税務協会専門講師

大久保 英夫 氏

税務調査の法的根拠、マイナンバーの実務における活用、取り扱い等、具体的手法について事例とともに学びます。

14:25 - 15:35

意見交換

課題解決フォーラム

各自治体の現状や課題についてグループに分かれて情報交換・意見交換を行います。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月14日／火

9:00 - 14:10

講義・演習

事例から学ぶ個人住民税実務

東京都中央区総務部税務課課税係

山崎 久隆 氏

実務事例を基に、納税義務者、非課税、賦課期日、所得控除、税額控除、資料間照合等について学びます。

14:25 - 17:00

講義

法人住民税実務のポイント

横浜市財政局主税部税務課

金子 純明 氏

法人住民税について、市町村の実務担当者から、実際の事務のポイントについて学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

11月15日／水

9:00 - 17:00

講義・演習

個人住民税の税額算出

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

非課税判定や所得分類、総合課税や分離課税等について学ぶとともに、住民税額計算の演習を行います。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

11月16日／木

9:00 - 10:35

レポート作成

10:50 - 15:35

講義

税に関する実例解説

税理士

林 仲宣 氏

判例解説や新聞記事等により租税に関する最新の判例状況を学びます。

15:50 - 17:00

意見交換

課題解決フォーラム

17:00 - 17:45

レポート作成

11月17日／金

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

澤田 浩一 氏

税理士・元市町村アカデミー教授

野口 茂 氏

各自が持ち寄った課題の中から、講師が課題を選定し、グループ別に討議・発表のうえ講師から講評をいただきます。

12:10 -

修了式

令和5年度 専門実務課程

市町村税徴収事務②

地方税法(総則)、国税徴収法、財産の調査及び差押え等の実務、納税者折衝、滞納整理等に関する講義、演習等により、市町村税徴収事務に必要な専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

なお、研修受講の前提となる基本的知識の習得を目的として、eラーニングによる事前学習を行います。

日程	令和5年11月7日(火)～11月17日(金) (11日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※市町村税徴収事務について1年以上の実務経験を有する職員を対象とします。
定員	100名
経費	16,600円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年9月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

11月7日/火

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

11月8日/水

9:00 - 15:35

講義

地方税法総則

公益財団法人東京税務協会専門講師

斎藤 博史 氏

税務事務全般の通則等、納税義務の承継、納税の猶予・担保の徴収、滞納処分の執行停止など、事例研究や演習を行いながら、徴収事務に係るポイントについて実践的に学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

11月9日/木

9:00 - 15:35

講義

分納、滞納処分猶予・停止、延滞金の取扱いについて

静岡市財政局税務部

徴収事務の基本的な業務である分納、滞納処分の猶予・停止、延滞金の取扱い等につきその趣旨・目的や相互関係等を掘り下げて検討し、かつ、具体的ケースを交えながら実務に即して学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

11月10日 / 金

9:00 - 10:35 **講義**

徴収事務のマネジメント

税理士、川崎市財政局収納対策部収納対策課
滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

徴収事務の対象者は様々であり、それぞれに対して、効果的・効率的に徴収業務を進めていくためには、目標を立て、組織をマネジメントしていく中堅職員の役割が重要です。研修生がその役割を果たせるようになるための知識を学びます。

10:50 - 17:00 **講義**

国税徴収法の実務

税理士、川崎市財政局収納対策部収納対策課
滞納整理指導嘱託員

中山 裕嗣 氏

地方税の滞納処分に関する基本法である国税徴収法について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

11月13日 / 月

9:00 - 17:00 **講義** **レクチャー&フォーラム**

民事訴訟、民事執行等の裁判手続が必要となる滞納整理

弁護士

瀧 康暢 氏

事例紹介

群馬県富岡市

給料差押え後、支払に応じない事業主、死亡した滞納者の相続人が不存在、先順位の高額な抵当権の存在等、徴収困難事例における法的対応について学びます。また、事例紹介から具体的に学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

11月14日 / 火

9:00 - 15:35 **講義**

財産調査の進め方、差押手続のポイント

相模原市財政局

差押財産の特定のための有効な調査方法、差押えの要件・効力・手続、財務諸表の見方等について、事例をもとに学び、より実践的な知識・スキルを身につけることを目指します。

15:50 - 17:45 **事前討議**

納税者折衝事例演習

数人の演習班に分かれ、納税者折衝事例について、自主的なグループ討議を行います。

11月15日 / 水

9:00 - 15:35 **講義・演習**

納税者折衝のポイント

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

吉原 敏夫 氏

納税交渉の仕方について、事例及び研修生が日常業務で抱える課題をもとに、トラブル対応における留意点についての講義と、研修生によるワークショップやロールプレイングを交えながら学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

11月16日 / 木

9:00 - 12:00 **講義・演習**

行政対象暴力への対応

千葉県総務部総務課行政対象暴力対策室

行政に対する違法又は不当な行為への対応方法について習得することにより、徴税吏員を組織として守るとともに、遺憾なく職責を発揮できる体制づくりを図ります。

13:00 - 17:45 **発表・講評**

課題演習

公益財団法人東京税務協会専門講師

川口 克彦 氏

公益財団法人東京税務協会専門講師

吉原 敏夫 氏

2コースに分かれて、各研修生が持ち寄った課題について討議してきた内容を発表し、研修生同士で質疑を行い、講師から講評をいただきます。

11月17日 / 金

9:00 - 12:00 **講義**

動産・不動産公売のポイント

浜松市財務部

差押財産の換価措置における動産・不動産の公売について、より実践的な知識・スキルを学びます。

12:10 -
修了式

高齢者福祉の推進

介護保険制度、地域包括ケア等に関する講義、演習等により、高齢者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和5年11月30日(木)～12月8日(金) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 60名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

11月30日/木

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

12月1日/金

9:00 - 15:35

講義

介護保険制度の動向

～介護保険制度の仕組み、
地域包括ケアシステム、
高齢者の権利擁護～

介護保険制度の方向性を把握するとともに、地域包括ケアシステムの推進施策に伴う市町村の権限拡充などについて学びます。

政策研究大学院大学教授

小野 太一 氏

15:50 - 17:45

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、自主的なグループ討議を行います。

12月4日/月

9:00 - 12:00 **講義**

今後の地域包括支援センターの在り方

国際医療福祉大学大学院教授

石山 麗子 氏

地域包括ケアシステムの推進母体となる地域包括支援センターに求められる機能や業務、役割とチェック機能を果たす市町村の責務等について学びます。

13:00 - 17:00 **講義・演習**

介護人材の確保・育成と行政の役割

淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科教授

結城 康博 氏

介護人材確保の課題や、国における人材確保・育成の取組について学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月5日/火

9:00 - 12:00 **講義**

住民とともに進める高齢者福祉政策 ～フレイル予防と生活支援に主眼を置いて～

東京大学高齢社会総合研究機構学術専門職員

神谷 哲朗 氏

高齢者が地域の一員として、生きがいを感じながら生活することができるよう、様々な自治体の福祉政策を参考にしながら、高齢者福祉と介護制度について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

事例紹介

富山県南砺市地域包括医療ケア部地域包括ケア課

先進事例等を紹介します。

課題演習 **討議**

15:50 - 17:45

Time Schedule

12月6日/水

9:00 - 12:00

課題解決フォーラム

富山県南砺市地域包括医療ケア部地域包括ケア課

課題について班ごとの情報交換・討議を通じて、その解決策等の気づきの一助とします。

13:00 - 15:35 **講義**

地域における医療と介護の連携

臼杵市医師会立コスモス病院副院長/
医療福祉統合センター長

舩友 一洋 氏

高齢者が地域において、自分らしい生活を維持し、安心して生活できるよう、地域での医療と介護の連携について学びます。

15:50 - 17:00

レポート作成

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月7日/木

9:00 - 12:00 **講義**

認知症への取組

名古屋市立大学大学院人間文化研究科教授

吉田 輝美 氏

国の定める認知症施策の概要と自治体に求められる役割について学ぶ。

13:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月8日/金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

政策研究大学院大学教授

小野 太一 氏

12:10 -

修了式

障がい者福祉の推進

障がい者福祉の現状と課題、障がい者に対する様々な支援等に関する講義、演習等により、障がい者福祉についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程 令和5年11月30日(木)～12月8日(金) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉市美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 40名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

11月30日/木

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

12月1日/金

9:00 - 12:00

障がい者の権利擁護

東洋大学社会学部社会福祉学科教授

高山 直樹 氏

講義

障がい者の権利を守ることは、すべての人々がその人らしく生きられる社会の実現のために欠かせない視点です。権利実現に必要な障がい者の意思決定の支援、虐待防止、不適切ケアに対する組織的なマネジメント等について、取組事例を交えながら講義で学びます。

13:00 - 15:35

障がい児支援の在り方と今後の展開

日本福祉大学教育・心理学部教授

渡辺 顕一郎 氏

講義

子育て支援の視点から考える「障がい児支援」について、基本的な考え方、施策体系などについて、理解を深めるとともに、課題や今後の具体的かつ効果的な取組について学びます。

15:50 - 17:45

課題演習

討議

演習班に分かれて、講師から出題された課題について、グループ討議を行います。

12月4日／月

9:00 - 12:00 **講義**

精神障がい者の地域生活支援と権利擁護

桃山学院大学社会学部教授
辻井 誠人 氏

精神障がい者の法制度上の位置付け、精神障がい者の生活困難、日本における精神障がい者の概況、精神障がい者の地域移行支援について、課題と今後の取組みについて学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

誰もが暮らしやすいまちづくり

認定NPO法人DP I (障害者インターナショナル) 日本会議事務局長
佐藤 聡 氏

障がいのある人の人権を考える上での視点について、「障害者差別解消法」の現状と課題、障がい者に対する差別のない社会、誰もが生活しやすい、働きやすい環境づくりについて、実例や講師の経験から学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

12月5日／火

9:00 - 12:00 **講義**

障がい者の自立支援と障がい者福祉施策

筑波大学人間系教授
小澤 温 氏

障がいのある人の人権を考える視点を習得するほか、障がい者福祉をめぐる法制度の体系及び国の施策の流れについて概観するとともに、複雑かつ困難な社会経済状況下での就労支援と生活支援の推進等、障がい者福祉行政を遂行する上での基本的な知識と視点について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

障がい者の相談支援 (地域自立支援協議会の活性化)

大阪公立大学現代システム科学域准教授
三田 優子 氏

市町村における障がい者の生活を支えるため、相談支援事業をはじめとするシステムづくりに関し、中核的な役割を果たす地域自立支援協議会について、当事者参加を促すこと等により形骸化を克服し、運営を活性化する方策について、実践的に取り組む事例等から学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

12月6日／水

9:00 - 12:00 **講義**

障がい者が過ごしやすいまちづくり

認定NPO法人DP I (障害者インターナショナル) 日本会議事務局次長
今村 登 氏

障がいのある人が暮らしやすいまち、障害のある人が社会参加や観光などを楽しめるまちであるために、事例から、様々な視点、ユニバーサルデザインやバリアフリーを学び、市町村の役割・サポート支援などを考えます。

13:00 - 14:45 **講義**

障がい者の就労支援

NPO法人AlonAlon理事長
那部 智史 氏

障がい者の就労支援について、実際の就労現場の状況など、事例を交えながら、取組と課題について学びます。

15:00 - 17:45 **講義**

医療的ケア児の支援と課題

立命館大学産業社会学部現代社会学科教授
田村 和宏 氏

医療的ケア児の受入に関する基本的な考え、保育所の対応、環境整備、関係者との連携等から市町村の役割について学びます。

12月7日／木

9:00 - 12:00 **講義**

発達障がいの理解と支援

関西学院大学文学部総合心理科学科教授
米山 直樹 氏

発達障がいとは、どのような障がいなのか、理解を深め、福祉・教育等の分野横断的な支援を考えます。また、発達障がい者支援センターとの連携等、市町村において発達障がい者支援を進めるために必要な知識を学びます。

13:00 - 14:10

レポート作成

14:25 - 17:45 **討議**

課題演習

12月8日／金

9:00 - 12:00 **発表・講評**

課題演習

筑波大学人間系教授
小澤 温 氏

各演習班が、グループ討議の結果について、全員の前で発表用レジュメを用いて発表し、質疑応答や意見交換を行うとともに、講師による講評等を受けます。

12:10 -
修了式

災害に強い地域づくりと危機管理 ①

風水害、地震等に備えた地域防災力の強化、災害応急体制の整備、タイムライン、災害図上訓練等に関する講義、演習等により、災害に係る危機管理についての専門的知識の習得と災害対応力等の向上を目指します。

日程 令和5年11月30日(木)～12月8日(金) (9日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 70名

経費 14,000円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

11月30日/木

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

9:00 - 12:00

講義

防災行政と市町村の責務

総務省消防庁国民保護・防災部防災課

総務省自治行政局公務員部公務員課応援派遣室

災害対策における市町村の役割、責務
その他防災行政全般について学びます。

12月1日/金

13:00 - 17:00

講義・実習

防災教育のための手法Ⅰ
～避難所運営訓練(HUG)の
ノウハウと実践～

HUG開発者、HUGのわ主宰

倉野 康彦 氏

避難所運営訓練(HUG)を通じて、
災害時の避難所の開設、運営時に起こり
得る問題やその解決のためのポイント、
避難所運営のノウハウ等について
学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

演習班に分かれて、災害に強い地域づ
くりと危機管理に係る課題について、
グループ討議を行います。

12月4日／月

9:00 - 15:35 **講義・実習**

タイムラインと防災

東京大学大学院情報学環
総合防災情報研究センター客員教授

松尾 一郎 氏

特定非営利活動法人環境防災総合政策研究機構研究員

荒木 優弥 氏

タイムラインの意義、その作成方法、活用方法等について学ぶとともに、タイムラインの作成等についての実習を行います。

15:50 - 17:00 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

岡山県倉敷市

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

17:00 - 17:45 **討議**

課題演習

12月5日／火

9:00 - 12:00 **講義**

災害復興法学のすすめ ～業務継続・災害救助法活用・被災者支援の法務実務～

銀座パートナーズ法律事務所
弁護士・博士（法学）・気象予報士

岡本 正 氏

安全配慮義務の観点からみる業務継続計画のポイント、災害救助法の徹底活用、被災者の生活再建に役立つ法制度知識等について学びます。

13:00 - 15:35 **講義**

災害応急体制の整備

一般財団法人消防防災科学センター
研究開発部審議役

黒田 洋司 氏

災害応急体制の整備において要となる災害対策本部の設置、情報収集等災害対策本部運営上の留意点等について学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

Time Schedule

12月6日／水

9:00 - 14:10 **講義・実習**

防災教育のための手法II

～災害図上訓練（DIG）のノウハウと実践～

一般財団法人消防防災科学センター
研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫氏

災害図上訓練（DIG）を通じて、地域の災害危険性や警戒・初動時の対応、日頃からの備え等の検討を体験しながら、災害に強いコミュニティづくり、防災教育・人材育成の方法について学びます。

14:25 - 15:35 **レクチャー&フォーラム**

事例紹介

三重県いなべ市総務部防災課課長補佐

大月 浩靖 氏

自然災害の対応として、経過・教訓、現在の取組状況等について講義いただき、災害対応や防災・減災対策の実務上のポイント等を学びます。

15:50 - 17:45 **討議**

課題演習

12月7日／木

9:00 - 12:00 **講義・実習**

災害支援物資配給の課題と対策

国立研究開発法人防災科学技術研究所
災害過程研究部門主幹研究員

宇田川 真之 氏

災害時における物資集積拠点の確保、支援物資の管理、輸送等における民間事業者との連携の確保等の必要な対策について学びます。

13:00 - 17:00 **発表・講評**

課題演習

一般財団法人消防防災科学センター
研究開発部上席主任研究員

小松 幸夫 氏

各班の討議結果を全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師による講評を行います。

17:00 - 17:45

レポート作成

12月8日／金

9:00 - 12:00 **講義**

防災力の向上と自治体の危機管理

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部教授

鍵屋 一 氏

高齢化進展・コミュニティの衰退等を踏まえた、個別避難計画や地区防災計画等の新たな地域防災力向上対策を学びます。

12:10 -

修了式

訴訟と行政不服審査の実務

自治体に関わる法的紛争や予防法務、訴訟実務のポイント、行政不服審査等に関する講義、演習等により、法的危機管理能力の向上を目指します。

日程	令和5年12月11日(月)～12月15日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※法務事務を担当する職員のほか、法的紛争が生じやすい分野(建築、道路、税務、福祉等)の事務を担当する職員及び団体の事務を総覧しやすい立場の部署(総務、人事、財政、監査等)に属する職員を対象とします。
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年9月5日(火)
申込方法	※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

Time Schedule

12月11日/月

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

12月12日/火

9:00 - 12:00

講義

行政不服審査法の要点

広島大学大学院人間社会科学研究科教授・
法学部教授

折橋 洋介 氏

行政不服審査制度のしくみのほか、国の検討会の「行政不服審査法の改善に向けた検討会最終報告」等について学びます。

13:00 - 17:00

講義

自治体に関わる訴訟

名古屋学院大学法学部教授、
前三重県四日市市会計管理者

松村 享 氏

自治体に関わる訴訟について、行政訴訟の種類、住民訴訟、民事訴訟の訴えの種類などのしくみのほか、訴訟事務を遂行する上で必要な知識について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

各自が持ち寄った課題を踏まえて講師が班ごとに指定した課題について、班別に討議を行います。

12月13日 / 水

9:00 - 15:35 講義

自治体の訴訟実務のポイントと 予防法務

兵庫県明石市法務管理監、弁護士

荻野 泰三 氏

自治体の訴訟実務のポイントとともに、紛争を未然に防ぐ予防法務の基本的な考え方について学びます。

15:50 - 17:45 討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

9:00 - 12:00 講義

自治体職員に求められる リーガルマインド（法的思考）

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

争訟事案の処理に当たって自治体の職員に求められる法的思考の基礎について学びます。

12月14日 / 木

13:00 - 15:35 講義

行政不服審査実務のポイント

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

行政不服審査制度の実務のポイントについて学びます。

15:50 - 17:00 討議

課題演習

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

17:00 - 17:45 討議

課題演習

12月15日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

課題演習

徳島県小松島市法務監、弁護士

中村 健人 氏

課題に対する討議結果を班ごとに発表し、講師から講評をいただきます。

12:10 -
修了式

少子化社会への対応

少子化の現状を的確に捉えるとともに、未婚化への対応、働き方の転換など、少子化対策を進めるに当たって必要とされる子育て支援に限らない総合的な取組みに関する講義や事例紹介により、少子化対策に係る知識の習得と政策形成能力の向上を目指します。

日程 令和5年12月11日(月)～12月15日(金) (5日間)

場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉県美浜区浜田1丁目1番地

対象 市区町村職員 中堅職員以上

定員 40名

経費 8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)

申込期限 令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

12月11日/月

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

課題演習

討議

12月12日/火

9:00 - 12:00

講義・演習

子育て支援の政策的位置づけ

恵泉女学園大学客員教授

榊原 智子 氏

少子化に歯止めがかからない背景を理解し、子育て支援策を政策的にどのように位置づけ展開していくかについて学びます。

13:00 - 14:10

講義

少子化をめぐる現状と未来戦略(仮)

こども家庭庁

数値データなどに基づき、少子化の現状を正しく捉えるとともに、こども未来戦略方針について学びます。

14:25 - 15:35

講義

事例紹介～結婚支援～

熊本県有明広域行政事務組合

少子化対策における結婚支援による先進的な取組事例を紹介します。

15:50 - 17:45

課題演習

討議

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月13日 / 水

9:00 - 10:35

講義

事例紹介～子ども・子育て施策～

流山市子ども家庭部

少子化対策における先進的な取組事例を紹介します。

10:50 - 15:35

講義

少子化対策の推進

甲南大学マネジメント創造学部教授

前田 正子 氏

少子化の分析を踏まえ、幅広い支援を行っていくための政策的な考え方を学びます。

15:50 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

12月14日 / 木

9:00 - 12:00

講義・演習

働き方改革の観点からの少子化対策

株式会社ワーク・ライフバランス
上級シニアコンサルタント

村上 健太 氏

働き方が少子化に与える影響について理解を深め、少子化を克服するための働き方改革について学びます。

12:00 - 14:30

討議

課題演習

14:45 - 17:45

発表・講評

課題演習

甲南大学マネジメント創造学部教授

前田 正子 氏

各班の討議結果を、発表用レジュメを用いて全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12月15日 / 金

9:00 - 12:00

講義・演習

未婚化から見る統計データに基づく有意性の高い少子化対策

株式会社ニッセイ基礎研究所生活研究部
人口動態シニアリサーチャー

天野 馨南子氏

未婚化の実態を正しく理解し、自治体における未婚化への対応について、統計データに基づきながら、施策立案の考え方を学びます。

12:10 -

修了式

教育現場のDX

GIGAスクール構想における市町村の役割、デジタル時代を踏まえた様々な教育・学習手法、教育の在り方等に関する講義や、1人1台端末の導入等に関する事例紹介により、市町村行政における教育現場のデジタルトランスフォーメーションについて理解を深め、ICTを活用した教育施策の推進に向けた実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年12月11日(月)～12月15日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上 ※教育委員会事務局職員のほか、学校現場の教職員も対象とします。
定員	40名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年9月5日(火)

申込方法 ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

申込み・問合せ先 ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

12月11日/月

13:30 - 15:00

受付

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

12月12日/火

9:00 - 10:25

講義

「GIGAスクール構想の実現」とは

文部科学省初等中等教育局
学校デジタル化プロジェクトチームリーダー

武藤 久慶 氏

ICT機器活用を切り口とした教育改革の実現に向けた基本的な考え方をはじめ、全国的な取組動向など、GIGAスクール構想について理解を深めます。

10:40 - 12:00

講義

教育DXで未来の教室をつくる

経済産業省商務情報政策局
商務・サービスグループサービス政策課教育産業室長

五十棲 浩二 氏

1人1台端末の整備によるICT環境を活用したトランスフォーメーション「生徒の学び方と先生の働き方の生まれ変わり」＝「未来の教室」について学びます。

13:00 - 17:00

講義

ICTによる学校DXの実現

合同会社未来教育デザイン代表社員

平井 聡一郎 氏

学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた児童・生徒の学習ツールとしてのICTの活用について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

12月13日 / 水

9:00 - 12:00

講義

STEAM教育による横断的な学習の推進

一般社団法人 STEAM JAPAN 代表理事、株式会社 Barbara Pool 代表取締役

井上 祐巳梨 氏

理系や文系の枠を超えて横断的に学習し、問題を見つける力や解決する力をはぐくむ力をつけるSTEAM教育の必要性を理解するとともに、ICTを活用したSTEAM教育の取組について学びます。

13:00 - 15:35

講義・演習

EdTechが変える教育の未来

デジタルハリウッド大学教授・学長補佐

佐藤 昌宏 氏

テクノロジーを活用した教育支援のあり様について、現状の把握と今後の可能性を探るとともに、先進事例を基に実際の仕組み・サービス等を体験しながら具体的な活用策を検討します。

15:50 - 17:00

講義

デジタル・シティズンシップ教育にどのように取り組むか

千葉大学教育学部長・教授

藤川 大祐 氏

児童生徒たちがデジタル技術の利用を通じて社会に積極的に関与し、参加していくために必要な能力を身につけて優れたデジタル市民になることを目的とした教育（デジタル・シティズンシップ教育）の実施方法について学びます。

17:00 - 17:45

討議

課題演習

M E M O

Time Schedule

12月14日 / 木

9:00 - 10:25

事例紹介

事例紹介①～教育委員会～

鹿児島市立学校ICT推進センター所長

木田 博 氏

教育DXにかかる教育委員会の取組事例を紹介します。

10:40 - 12:00

事例紹介

事例紹介②～学校現場～

愛知県春日井市教育委員会教育研究所

教育DX推進専門官、前同市立高森台中学校長

水谷 年孝 氏

教育DXにかかる学校現場の取組事例を紹介します。

13:00 - 17:45

討議

課題演習

9:00 - 12:00

発表・講評

課題演習

合同会社未来教育デザイン代表社員

平井 聡一郎 氏

各班の討議結果を、発表用レジューメを用いて全員の前で発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評・講義をいただきます。

12月15日 / 金

12:10 -

修了式